

市民の皆様へ

笠間市環境保全課

サルにご注意ください

野生のサルが今年に入ってから南友部・小原地内で、複数回目撃されており、糞や庭木を抜かれるなどの被害も出ています。

現時点で捕獲等することのできない動物のため、見つけても近づかず、エサになるようなものを外に置かないなど、被害にあわない自己防衛対策をお願いいたします。

また、見つけた場合は、市役所環境保全課(電話 0296-77-1101)または笠間警察署(電話 0296-73-0110)まで連絡をお願いします。

【習性等】

- ・ニホンザルのオスは、4才から6才になると生まれ育った群れを離れ、他の群れへ入るために移動する習性があり、遠距離の移動をする途中で市街地に迷い込むことがあります。
- ・基本的にはサルは山奥に住んでおり、人と接触することは稀で、人間を怖がるため市街地に迷い出ることはありません。
- ・餌を与えられたり、田畑の作物の味をおぼえたサルは、人前に頻繁に出没するようになることがあります。

【サルに出会った場合は、以下の4項目をお守りください】

- (1) 近よらない
- (2) 目をあわせない
- (3) 食べ物をみせない
- (4) 食べ物をあたえない

むやみに写真を撮ったり、追いかけるなどサルを刺激する行為は控えてください。

被害を受けないために、皆様のご協力をお願いします。



○市内で見撃されたサル